

伊方3号機プルサーマル計画に係る経緯について (平成21年3月以降の状況)

- 平成21年3月5日 MOX燃料輸送船がフランスのシェルブール港を出港(現地時間)
- 平成21年3月6日 四国電力は、県にMOX新燃料の搬入について事前連絡。
県は、事前連絡があったことを公表し、合わせて安全対策書(要約)を公表。
- 平成21年3月25日 伊方原子力発電所環境安全管理委員会技術専門部会を開催
〔 四国電力が、プルサーマル計画の進捗状況及びMOX燃料輸送の安全対策について報告 〕
- 平成21年3月30日 伊方原子力発電所環境安全管理委員会を開催
〔 四国電力が、プルサーマル計画の進捗状況及びMOX燃料輸送の安全対策について報告
国土交通省は、MOX燃料輸送の安全性を確認したと説明 〕
- 平成21年5月18日 四国電力は、県にMOX新燃料搬入計画を変更する旨の事前連絡の補正書を提出。
- 平成21年5月27日 伊方発電所へMOX燃料21体を搬入。
〔 県は、伊方発電所に職員が立ち入り、輸送容器の放射線測定結果が法令に定める基準値以下であることを確認するとともに、搬入作業が安全に実施されたことを確認。 〕
- 平成21年6月29日 原子力安全・保安院がMOX燃料の輸入燃料体検査(外観検査)を実施。
～30日 〔 県は、伊方原子力発電所環境安全管理委員会技術専門部会委員7名及び県職員が立会し、国の検査実施状況を確認。 〕
- 平成21年7月15日 原子力安全・保安院は、四国電力に対し、MOX燃料の輸入燃料体検査合格証及びMOX燃料装荷に係る工事計画の認可書を交付。